

## 光星高校

# 「スポーツ科学」新設

### 来年4月から2学科6コースに

八戸学院光星高校（小野）科に「スポーツ科学コース」（普通科）は11日、普通科「スポーツ科学コース」に

「国際教養系」をそれぞれ新設し、2020年4月から生徒を受け入れると発表された。小野崎校長、古川聡・八戸学院国際教育局長代わりの両氏が同校で会見した。

同校は現在、普通科と保育福祉科の2学科があり、普通科は特別進学、進学、総合学習の3コース、保育福祉科は保育と福祉の2コースを設けている。20年以降は新設のスポーツ科学コースが加わることで、全体で2学科6コースとなる。普通科の定員は現在と同じ270人の予定。保育福祉科の定員は、現在より30人減の90人となることが決まっている。スポーツ科学

コースは競技方向上や、スポーツキャリア教育に力を入れ、スポーツを生かした進学や就職をサポートする。系列大学との連携による講義や特別講習も予定している。

国際教養系はグローバルな感覚と英会話を身に付けることを重視。普通科進学コースは2年次から理系、文系、ITビジネス系の三つに分かれるが、20年以降は国際教養系を加えた4系から進路を選択する。

小野崎校長は新コース・系の設置理由について「多様な進路目標を持って入学してくる生徒のために間口、奥行きを広げたい」と語った。（山谷佳澄）